

書道Ⅲ 「十八才の自分」作品集

今回書道Ⅲの授業では、「十八才の自分」という書作品集を作ります。内容は、以下のようなテーマで書道の作品とそれにまつわる文とをセットにまとめます。今の自分を見つめ直し、今のありのままの十八才のあなた達が、形に残せればいいなと思っています。そして、同時に言葉にして書に表すことによって、今の自分について立ち止まって考える機会にして欲しいです。作品と文章はセットで冊子にまとめて完成します。

テーマ

- ①今の自分
- ②お母さん（兄弟・親戚）
- ③お父さん（兄弟・親戚）
- ④五年後の姿
- ⑤私にできること
- ⑥不満に思うこと
- ⑦夢
- ⑧家族・友達
- ⑨大切なもの

*作品の用紙は、半紙の四分の一の小さい小作品のサイズです。2年生の最後に作った作品のサイズと同じです。太筆・細筆どちらを使っても可。筆の準備ができない人は、筆ペンも可とします。墨液も可とします。サインペンは不可。

*以上のテーマにそってそれぞれ作品として書く言葉とそれにまつわるエピソード、エッセイ、思うことなど何でも自由に文章を書いて、作品集を見た人にわかるようなものにしていきましょう。

*できあがった作品集は、永久保存版です。

五年後、十年後に見たときに、「あの頃はこんな事考えていたんだなあ」と少し恥ずかしくもあり、懐かしく思えるような作品集にしましょう。

*②③のお父さん・お母さんのテーマについては、様々な事情で、今現在、一緒に生活をしていない人もいるかと思えます。しかし、この世に生を受けるにあたって、だれにも必ずお父さん・お母さんがいて、皆さんは生まれてきました。そう考えて、テーマとして書ける人は書いてください。なかなか、書くのが難しいと思う人は、兄弟や親戚、近所のおばちゃん等他のテーマを自分で設定して、書いてください。

*八年前に、例で作った古市の作品をクラスルームに配信します。少し恥ずかしいですが完成は冊子形式にして、作品を上ページの貼り、その下のページに文章を書きます。作品の言葉だけでは、説明しきれない思いやそれにまつわるエピソードなどを付け加えることで、より作品のクオリティがアップします。以下のメモに、作品の本文と文章を書きこむ等して、作品を仕上げていきましょう。

*用紙は、登校可能日に配布します。次回も配布します。登校可能日に来ない人は、自分で半紙を準備して四分の一に切って書いて下さい。半紙の準備が難しい人は、コピー用紙等自分で準備できる白い紙でも構いません。半紙の品質は問いません。感染拡大防止の観点から、無理に取りに来る必要はありません。家にあるもの、準備できる範囲で取り組んでください。

①今の自分

○作品に書く言葉

○その下の文章

②お母さん

○作品に書く言葉

○その下の文章

③お父さん

○作品に書く言葉

○その下の文章

④五年後の自分

○作品に書く言葉

○その下の文章

⑤私にできること

○作品に書く言葉

○その下の文章

- ⑥ 不満に思うこと
○ 作品に書く言葉

○ その下の文章

⑦ 夢

- 作品に書く言葉

○ その下の文章

⑧ 家族・友達

- 作品に書く言葉

○ その下の文章

⑨ 大切なもの

- 作品に書く言葉

○ その下の文章

完成期限

*** 書く言葉を考えて文章を考える ↓ 六月初め**

*** 作品 ↓ 六月中旬予定**

